

## ■3月のおすすめ本【サンゴの声を聴く】

3月5日は「サンゴの日」です。恩納村では「サンゴの村宣言」を掲げ、サンゴの海を守る取り組みを行っています。読書を通じて、世界一サンゴと人にやさしい村を目指す私たちに何ができるか一緒に考えてみませんか？

『世界一サンゴと人にやさしい村  
～恩納村「サンゴの村宣言」の  
取り組みを見てみよう～』

黒部 ゆみ／写真・構成  
「絵本づくりワークショップ」のみなさん／文  
恩納村文化情報センター



2025年8月、「サンゴの村宣言」の活動の一環として、絵本づくりワークショップを開催しました。参加者はサンゴの生態や直面している問題について学び、水中写真家の黒部ゆみさんが撮影した写真に合わせて、思い思いの言葉を綴りました。それらを再構成して誕生したのが本作です。サンゴを守るために活動するみんなの思いが詰まった一冊となっています。

『娘と話す 地球環境問題ってなに?』

池内 了／著 現代企画室



宇宙物理学者の父が、娘の疑問に答える対話形式で地球環境問題について語ります。現代の便利な生活しか経験したことのない子どもの疑問を通して、経済優先の社会が生み出した便利さの代償を、未来の世代に払わせている現状に気づかされます。私たちのライフスタイルを根本から考え直すきっかけになる一冊です。

『サンゴは語る』

大久保 奈弥／監修 岩波書店



本書では、サンゴに関連する環境問題について、サンゴ自ら説明するように語ります。命のカプセルが一齐に放たれる神秘的な産卵の様子や、地球温暖化が招く白化現象などについて、可愛らしいイラストと平易な文章で解説しています。サンゴの声に耳を傾けることで、私たちが守るべき海の未来を再認識させてくれます。

## ■恩納村文化情報センター特別講演会 島の記憶を物語に～歴史と文化の継承をめぐる～

著書『首里の馬』で芥川賞を受賞した作家の高山羽根子氏をお招きし、作家としての歩みや創作活動の背景、そして作品を通して考える沖縄の歴史・文化の継承についてお話しいたします。

**日時** 3月8日(日) 14:00～15:30 **場所** 恩納村博物館1階研修室

**講師** 作家 高山羽根子 **参加料** 無料 **定員** 50名(事前申込)

**対象** どなたでも **受付方法** 電話・カウンター・予約フォーム

▼予約フォーム



## ■サンゴのわくわくクイズラリー

**期間** 3月1日(日)～15日(日)

**場所** 恩納村文化情報センター2階図書フロア／博物館「自然ゾーン」 **対象** どなたでも

**参加料** 無料

※イベントの最新情報・詳細は恩納村文化情報センターのホームページをご覧ください。

## 3月の休館日

2日、9日、16日、23日、24日、30日

資料整理日 19日

## 開館時間

**平日** 10:00～19:00 **土・日・祝** 10:00～17:00

お問い合わせ:恩納村文化情報センター ☎982-5432



ホームページ  
<https://onna-culture.jp>



フェイスブック  
@onnalibrary



インスタグラム  
@onna\_library



X(エックス)  
@onnalib